

宮坂建設工業が 道内の第1号

3つ星レジリエンス
カンパニー認定証

【帯広】宮坂建設工業（本社・帯広）は、国土強靱（きょうじん）化貢献団体認証制度における3つ星レジリエンスカンパニーの認定を受けた。2月28日に東京国際フォーラムで開かれた認定式で、柏木孝夫東工大特命教授が戸松義博副社長に

認定証を授与し写真。この制度の1号認定としては全国から13団体が選定され、道内では同社が唯一選ばれている。

レジリエンス認証は、政府が推し進める国土強靱化への取り組みを積極的に進めている事業者を選定するもので、2016年に創設。今回新しく設けた格付けは、内閣官房の認



証団体であるレジリエンスジャパン推進協議会と、一般財団法人格付けジャパン研究機構が創設した。

同社は、地域住民参加型防災訓練を毎年開催しており、災害時の事業継続計画（BCP）への取り組みなども評価された。

認定を受け、宮坂寿文社長は「今後ともPFIやコンセッション方式を同時並行させ、地方創生につながる強靱な地域づくりを推進していきたい」と話している。

2020.3.10 北海道通信

レジリエンスカンパニー

宮坂建設 3つ星認定

国土強靱化を先導

【帯広免】宮坂建設工業（帯広、宮坂寿文社長）が、防災・減災への取組を積極的に推進する企業等を認定する「3つ星レジリエンスカンパニー」に認定された。レジリエンス認証を受けている団体のうち、先導的な役割を果たしている団体を格付けするもので、道内の団体では唯一選ばれた。同社は「地方創生につながる強靱な地域づくりを推進していく」と意欲をみせている。

「レジリエンス認証」は、内閣官房国土強靱化推進室の「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づき、一般財団法人レジリエンスジャパン推進協議会が、国土強靱化の取組を積極的に行っている事業者を国土強靱化貢献団体として認証する制度。

レジリエンスジャパン推進協議会では、一般財団法人格付けジャパン研究機構



どが評価され、2016年にレジリエンス認証を取

掲載され、3つ星レジリエンスカンパニーの第1号認定を受けた。

その後、「地域防災訓練から広がる防災・減災活動」でジャパン・レジリエンス・アワード受賞、「建設業による住民参加型の地域防災訓練」が「内閣官房国土強靱化推進室 民間取組事例集」に

「世の為人の為に」の精神のもと、「地方創生」の推進に努め、ステークホルダーの信頼を得られるよう、まい進していく」としている。

認定証を手にする戸松義博執行役員副社長（右）

**防災・減災で「3つ星」認定
宮坂建設「大変名誉」**



「3つ星レジリエンスカンパニー」の認定証明書を受け取った宮坂建設工業の戸松義博副社長(右) 〓 同社提供

宮坂建設工業(帯広)が防災・減災に積極的に取り組んでいる企業などを認定する「3つ星レジリエンスカンパニー」に道内企業として唯一選ばれ、関係者は喜びに沸いた。同社は来年4月に災害時の活動拠点となる防災センター棟を整備する計画で、「これからも地域に寄り添った活動を続けたい」としている。

認定式は2月28日に東京で行われ、全国2自治体、11企業が「3つ星」に選ばれた。同社は、住民参加型

の防災訓練に加え、緊急時に24時間体制でインフラ復旧に当たれるようデータ管理などのリスク分散を行い、訓練なども積んできた。社屋移転に合わせ、帯広市内に建設される防災センター棟は、非常用発電機を備え、停電時に住民が携帯電話を充電できるようにする。宮坂寿文社長は「認定は大変名誉なことだ。今後、強靱な地域づくりにまい進したい」と述べた。

(水野薫)

帯広の宮坂建設「3つ星」

防災・減災認定 住民参加型の訓練評価

【帯広】防災・減災に積極的な企業・団体を一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会(東京)などが認定する「3つ星レジリエンスカンパニー」に、宮坂建設工業(帯広)が選ばれた。道内からは同社だけで、地域住民参加型の防災訓練などが評価された。

同社は2016年、同協議会が防災・減災に取り組む企業・団体を認証する「国土強靱化貢献団体認証」を取得。これまでに180企業・団体が同認証を受けた。今回、初めてこの中から特に先進的な取り組みを行う11企業・2自治体が最高の「3つ星」に認定された。

同社は03年から毎年、防災訓練を行い、昨年は地域住民ら約3300人が参加。災害など緊急時の24時間出勤体制の整備などを進めている。

(水野薫)

宮坂建設、防減災「3つ星」

道内唯一 住民参加訓練も評価



表彰を受ける戸松副社長（右）＝宮坂建設工業提供

宮坂建設工業（帯広市、宮坂寿文社長）は、防災・減災の取り組みが顕著な企業・団体を表彰する「3つ星レジリエンスカンパニー」に選ばれた。道内企業としては唯一の受賞。

3つ星レジリエンスカンパニーは、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（東京）が主催し、2015年から毎年表彰を行っている。

同社は16年、同協議会が災害などに強い事業計画を持つ団体などを認証する「レジリエンス認証団体」

に選ばれている。「3つ星」は今回初めて設けられた表彰で、11企業、2自治体に贈られた。

表彰式は2月28日、東京で開催。同社の戸松義博副社長が出席した。

同社は地域住民参加型の防災訓練のほか、災害時などに24時間出動態勢を整えており、それらの取り組みが評価された。

同社は「今後も国土強靱（きょうじん）化に対し民間企業として積極的・主体的に取り組みたい」としている。（本田龍之介）